

骨髓液等運搬の手順及び留意点(業者委託用)

※チェックリストとしてもご利用ください

日本通運(株)に委託する場合		
		*日本通運(株):日通
予約の手順	(1)はじめて日通を利用する場合	
	<input type="checkbox"/>	① 日通受付センターに電話連絡 → 日通より②③が送付されるので返信 → 見積確認
	<連絡先> 日本通運株式会社 関東甲信越ブロック フォワーディングビジネスユニット国内航空貨物第二営業部 医薬品営業課 TEL 03-5569-2265 / FAX 03-5569-2830	
	<input type="checkbox"/>	② 「支払条件確認書」及び「サービス確認書」を日通に送付 ※初回の契約があれば、次回以降は不要
	<input type="checkbox"/>	③ 「骨髓バンク輸送依頼書」を、 <u>14営業日前までに</u> 日通受付センターにFAX、またはメールで送付し、予約
	<input type="checkbox"/>	④ 日通からの見積書で患者様の承諾が得られれば、日通に正式依頼(TEL)
	<input type="checkbox"/>	⑤ JMDP発行の「骨髓/末梢血幹細胞/ドナーリンパ球 受領書」を日通にFAX ※「骨髓(末梢血幹細胞)受領書」はドナーの術前健診適格後にFAXされますので、受理後に、日通にFAXしてください。
	(2)利用履歴がある場合	
	<input type="checkbox"/>	① 14営業日前までに日通受付センターに依頼する旨の電話連絡 →日通より「骨髓バンク輸送依頼書」が送付されるので返信→見積確認 ※既に手元に「骨髓バンク輸送依頼書」がある場合は、内容を更新して日通に送付することも可。 メール送信できない場合はFAXの上、TELにて日通に予約(上記③)
	<input type="checkbox"/>	② 日通からの見積書で患者様の承諾が得られれば、日通に正式依頼(TEL)
<input type="checkbox"/>	③ JMDP発行の「骨髓/末梢血幹細胞/ドナーリンパ球 受領書」を日通にFAX(上記⑤)	
採取施設への事前連絡(必須事項)	<input type="checkbox"/>	① 当日の待合せ場所/時間 を確認
	<input type="checkbox"/>	② <採取施設へ事前に伝えておくこと> <input type="checkbox"/> 移植医師(含む夜間連絡先)の携帯等電話番号 <input type="checkbox"/> 運搬を日通に依頼したこと。 <input type="checkbox"/> 採取3日前までに、日通から専用の運搬BOX、または保冷剤入りの運搬BOXが届くこと。 <input type="checkbox"/> 温度管理が必要な場合は、BOXに同封された「手順書」通りの事前準備*が必要であること。 <small>* 予め保冷剤を冷凍した後、ジェル状となるまで解凍する準備</small>
日通への事前連絡	<input type="checkbox"/>	当日の待ち合わせ場所 / 時間 / 採取医師の連絡先等 *日通が直接施設から聞き取る場合あり
骨髓液等到着後	<input type="checkbox"/>	造血幹細胞の到着を採取施設に報告

・航空機利用の際の「運搬担当者証明書」は、日通が移植調整部に直接発行を依頼します(移植施設からの申請は不要です)。

・療養費(交通費の取り扱いについて)

運搬に要した往復交通費(運搬者1名分のみ)は、健康保険の療養費払い対象になります。

※ 医療費の請求申請にあたり、ドナーにかかる情報が患者(ご家族)に伝わらないよう十分ご配慮ください。

◎ 採取されたプロダクトの内容については、**採取施設へ直接問い合わせてください(日通への連絡はご遠慮ください)**